

## 福岡空港の運営の民間委託が開始されました

4月1日、福岡国際空港株式会社による福岡空港の運営が開始されました。

県は出資および役員派遣を行い、空港運営会社の経営に参画し、地域の意向を空港運営に適時的確に反映させるとともに、民間の経験やノウハウに基づく創意工夫と、地域が持つ経済、観光、国際交流などの分野における戦略やニーズとの融合による相乗効果が発揮されるよう連携、協力していきます。



問 空港政策課

☎092-643-3215 ファクス092-643-3217

## 福岡県の地魚情報を発信!ホームページ「じざかなび福岡」

福岡県では、筑前海・豊前海・有明海や、筑後川などの河川から豊富な種類の地魚が水揚げされており、エリアや季節に応じた地魚を楽しむことができます。

4月1日に開設された「じざかなび福岡」では、イチオシの地魚情報や、おいしい地魚が食べられる「ふくおかの地魚応援の店」の他、浜の水揚げ状況や購入先など、さまざまな情報を紹介しています。



<https://jizakanavi-fukuoka.jp/>



問 水産振興課

☎092-643-3563 ファクス092-643-3567

## 筑後七国のおいしい地酒を味わう

筑後地方は県内有数の酒どころであり、県と筑後七国(筑後市・大川市・柳川市・大木町・みやま市・広川町・八女市)では、お酒を通じた地域活性化に取り組んでいます。

4月6日、筑後市で「第5回筑後七国酒文化博」を開催し、9つの蔵元が出品した43種類の地酒の飲み比べなどを行いました。会場には多くの人々が訪れ、春の陽気の中、筑後七国特産のおいしい「あて(おつまみ)」と地酒を楽しみました。



問 文化振興課

☎092-643-3346 ファクス092-643-3347

## フードドライブへのご協力をお願いします

まだ食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」。この削減のため、県と包括協定を締結しているイオンの一部店舗において、フードドライブを実施しており、4月11日にキックオフイベントを開催しました。

家庭で余っていて、回収品目の条件を満たす食品を店舗に持ち寄っていただくと、フードバンクなどを通じて福祉施設などに寄付されます。今後は、毎月第2月曜日から翌日曜日に実施予定です。



問 循環型社会推進課

☎092-643-3381 ファクス092-643-3377

## 小川県政3期目突入!

4月12日、小川知事が多くの職員に拍手で迎えられ、登庁しました。

知事は、「豪雨災害の復旧・復興」と、「地方創生」に取り組み、誰もが住み慣れたところで「働く」「暮らす」「育てる」ができる地域社会をつくっていくとともに、「県民第一」「県民の声を大切に」「県民のために」、スピード感を持って政策を進め、「県民幸福度日本一の福岡県」を目指していくと3期目の抱負を語りました。



問 秘書室

☎092-643-3000 ファクス092-643-3009

## 本県出身選手も活躍! ワールドラグビー女子セブンス

4月20日、21日に12チームによる「ワールドラグビー女子セブンスシリーズ北九州大会」が開催され、本県出身の伊藤優希選手と長田いろは選手も日本代表として出場しました。

7人制ラグビーは15人制ラグビーと同じフィールドで試合を行うため、パスや選手の走りがよりダイナミックとなるのが魅力です。東京2020オリンピックの競技種目でもあり、日本代表の活躍が期待されます。



問 ラグビーワールドカップ2019福岡開催推進委員会事務局

☎092-643-7613 ファクス092-632-2011

